



明治150年 米の流通に関するアーカイブ

公益社団法人米穀安定供給確保支援機構

カテゴリー

政策

- 【種別】 縦帳
【資料名】 伊勢國朝明郡小向村高取米帳
【巻次】
【副題】
【記録年】 文久2年～明治5年
【刊行年】 明治5年
【編著者】 伊藤傳八郎ほか
【出版所】
【寸法】 縦25cm 横17.2cm 16丁

【略説明】

当時の小向(おぶけ)村(現 三重県朝日町)の文久2年から10年間に渡る石高(年貢)の上納報告書。田と畑からの石高がそれぞれ記録されている。石高は654石程で固定されている。

報告者の筆頭である小向村庄屋(名主)の伊藤傳八郎は、のちに小向村ほかを合併して誕生した朝日町の初代村長を務めた。

【注記】

三重県朝日町の前身である朝日村は明治21年(1888年)に小向村、繩生(なお)村、柿村、埋繩(うずなわ)村が合併して誕生した村。石高の記録のなかには「繩生飛分」の記載があり、繩生村域のなかに小向村の飛地があったことがわかる。

史料の所蔵元である朝日町歴史博物館は、飛鳥時代の繩生廃寺を始めとして、古代から昭和に至る朝日町の史跡や人物、萬古焼などに関する展示を行っており、朝日町の歴史を幅広く学ぶことができる。また文化教養講座なども随時開催している。

- 【所蔵機関】 朝日町歴史博物館
【住所】 三重県三重郡朝日町大字柿2278
【連絡先電話番号】 059-377-6111
【所蔵先URL】 <http://asahitown-museum.com/>
【閲覧】 要申請

開館時間：9時～17時

休館日：毎週月曜日・国民の祝日・毎月末日(末日が土・日・月の時は次の火曜日)・
年末年始、臨時休館日あり

入館料：無料

【表】

